

2014年度

日仏社会学会大会プログラム

10月25日(土)

会 場
関西学院大学



西宮上ヶ原キャンパス社会学部 202 号教室
兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

<参加要領>

1. **大会参加費** 大会運営のため参加費（1,000 円）を申し受けます。
(非会員の方の参加も歓迎いたします)
2. **懇親会** 懇親会にご出席の方は会費 5,000 円を大会受付でお納め下さい。
会場：関西学院会館 翼の間
開催時間：17:30～19:30

お問合せ 日仏社会学会事務局 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155
関西学院大学人間福祉学部（山泰幸研究室）
TEL/FAX 0798-54-6953
nichifutsusocio@gmail.com

<連絡事項>

- * 大会および懇親会のご出欠を 10 月 17 日（金）までにお知らせください。
（連絡先：日仏社会学会事務局 nichifutsusocio@gmail.com）
- * 2014 年度会費の納入をお願いいたします。
郵便振替 00960 6 278804 口座名 日仏社会学会

〈タイムテーブル〉

09:45ー 受付

10:10 開会の辞 荻野 昌弘（日仏社会学会会長・関西学院大学）

10:15ー10:40 自由報告

司会 鳥羽美鈴（関西学院大学）

1. 「共和主義的統合の例外？」

フランスにおける gens du voyage 政策と『ジプシー』

左地亮子（日本学術振興会／広島大学）

10:40ー10:50 休憩

10:50ー12:20 テーマセッション「社会の余白」と文化

司会 鳥羽美鈴（関西学院大学）

10:50 趣旨説明

雪村まゆみ（関西大学）

11:00 報告

1. 「『不確定性』という観点から捉える余白の世界

——学校の中のいじめ関係を例にして」

松本隆志（関西学院大学大学院）

2. 「メディアが穿つ社会の余白

——新興国と日本の情報行動および物理的移動実態の比較を通じて」

前田至剛（皇學館大學）

3. 「現代日本の都市祭礼における余白の馴致」

野中亮（大谷大学）

11:45 討論・質疑応答

12:20～13:30 昼休み（理事会；大学院教室）

13:30～14:00 総会

14:00—17:00

シンポジウム 「災害・戦争・死—カタストロフの記憶と社会学」

司会：松浦雄介（熊本大学）・横山寿世理（聖学院大学）

14:00 趣旨説明

松浦雄介・横山寿世理

14:10-15:25 報告

1. 「均質化する災害の記憶？—日本における災害の経験を事例として」
今井信雄（関西学院大学）

2. 「近代産業はいかに記憶されるか」 木村至聖（甲南女子大学）

3. 「失われる記憶と編集される記憶—ユダヤ人虐殺にかかわる展示から」
嶋根克己（専修大学）

15:25-15:40 休憩

15:40-16:25 討論

コメンテーター 小川伸彦（奈良女子大学）・藤吉圭二（高野山大学）

16:25-16:50 全体討論・質疑応答

16:50-17:00 まとめ

松浦雄介・横山寿世理

17:00 閉会の辞

山泰幸（関西学院大学）

17:30—19:30 懇親会（関西学院会館 翼の間）